

～高齢者介護施設、地域のレクリエーション担当者対象～ 季節を彩る小物づくり研修

福岡悠友クラブ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 1-5-7-101

助成事業の概要

5年間の活動を基に施設職員や地域・団体の担当者にクラフトレクリエーションの取り組み方、実技を中心とした「季節を彩る小物づくり研修」講習会を実施。

参加者が現場で実施の際の準備期間などを考慮して製作希望の集中するクリスマス・お正月・お雛様にあわせて、10月、11月、1月の日程で、月1回の3回コース、水曜コースと日曜コースで、交通の便の良い会場2会場にて、同内容の講習会を企画。

製作中心になる為講師2人体制にて行う。

行事の楽しみ方、由来や歴史の講義を交えながら、それぞれの施設利用者のレベル・時間・経済性にどのように対処していくかまで講義内容に入れる。

グループワークにより参加者の現場での情報を共有したり学びの場としながら、参加者の横のつながりを深める。

事業の成果

少人数であったことも幸いして大変和やかな雰囲気、参加者全員の意見・質問に細かく答えたいけ、応用方法、バリエーションのつけ方、それぞれの施設、利用者に合わせた実施方法等で“教えあい、学びあい”ができた。

グループワークを通して現場にどのように実施していくかなど、話し合っていたので即実施された方が多く、実施結果を次回に報告、利用者の

反応も共有できた。

現場での悩み、解決策なども共有でき、それぞれの参加者が他施設の情報を得られたことを喜んであった。

成果の広報、公表

当会のブログ・HPにアップしていき、情報の共有を行った

また参加者の施設などに対してアンケートの集計及び報告書を送付する予定である。

今後の展開

受講後即現場での実践をほとんどの受講生が行っている現状やアンケートから現場での日々のクラフト活動を利用者がどれほど楽しみにされているかを感じ、受講生がクラフトに対する新しい情報の必要性を感じ今回の参加者及び過去の同様な研修会の参加者に対して、定期的研修会をいかにして持続させていくか、経済的問題が中心になってきているが、何とか解決していきたいと検討中である。

500通余りのチラシを配布したが、参加者が少なく、配布方法、広報活動の方法等今後検討しなければならない。

各施設、団体内での、資金面での問題、担当者の時間的余裕のなさ等から参加を断念した方が多数いたようだ。(資金の個人負担、休暇での参加が多かった。)

物離れ、デフレの現状の中でクラフトレクレ

シヨンの意義・効果などを、どの様に広めていく
か今後の課題である。